

山口県の関数問題 [令和6年度]

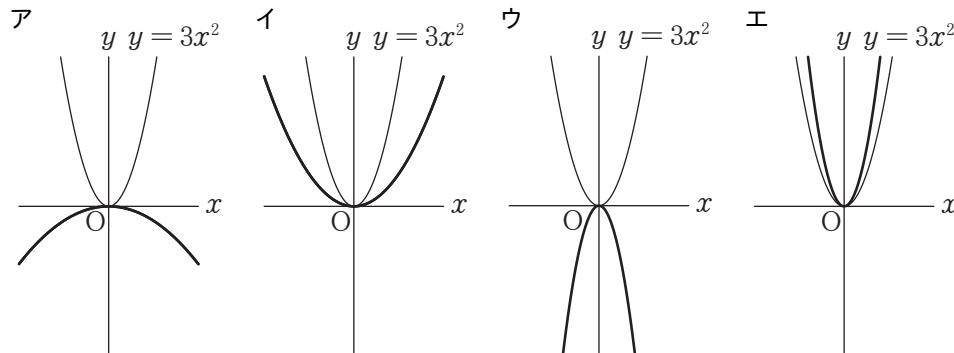
—月—日 得点 /5

氏名

- 4 関数 $y = 3x^2$ に関する、次の(1), (2)に答えなさい。

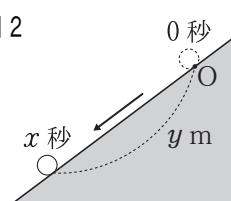
- (1) 図1は、関数 $y = 3x^2$ のグラフである。下のア～エは、図1と同じ座標軸を使って、 $y = ax^2$ の形で表される関数のグラフをそれぞれ図1に書き加えた図であり、そのうちの1つが関数 $y = -\frac{1}{3}x^2$ のグラフを書き加えたものである。

関数 $y = -\frac{1}{3}x^2$ のグラフを書き加えた図として最も適切なものを、ア～エから選び、記号で答えなさい。



- (2) 図2のような斜面で、点Oの位置からボールを転がす。ボールが転がり始めてから x 秒間に転がる距離を y mとするとき、 x と y の間には、 $y = 3x^2$ の関係がある。

このとき、次の [] 内の文章が正しくなるように ア , イ にあてはまる数を求めなさい。



ボールがこの斜面を転がり始めて 2 秒後から 4 秒後までの平均の速さは、毎秒 ア m である。また、ボールが転がり始めてから t 秒後までの平均の速さが毎秒 ア m であるとき、 $t =$ イ である。

(1)	(2)
ア	イ

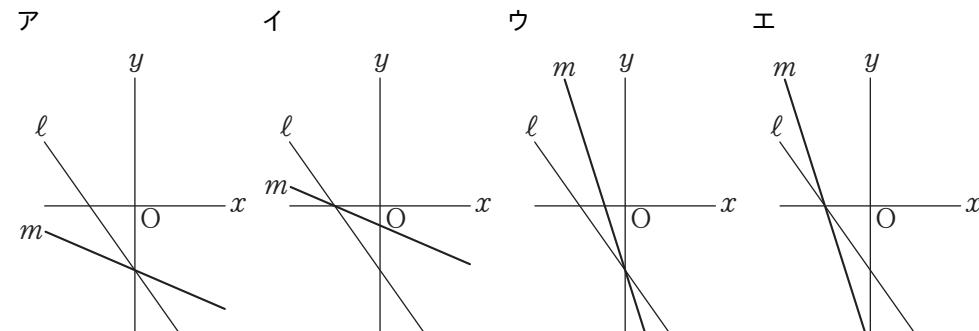
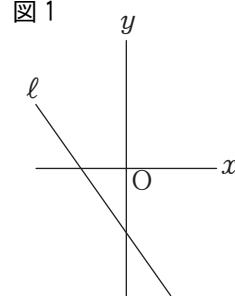
山口県の関数問題 [令和5年度]

—月—日 得点 /5

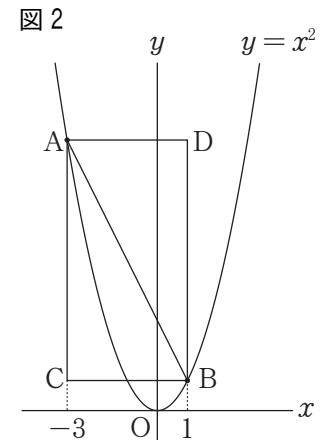
氏名

- 8 関数のグラフについて、次の(1), (2)に答えなさい。

- (1) 図1において、直線 ℓ は、 $a < 0$ である関数 $y = ax - 1$ のグラフである。直線 ℓ と同じ座標軸を使って、関数 $y = bx - 1$ のグラフである直線 m をかく。 $a < b$ のとき、図1に直線 m を書き加えた図として適切なものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



- (2) 図2のように、関数 $y = x^2$ のグラフ上に 2 点 A, B があり、それぞれの x 座標が $-3, 1$ である。また、四角形 ACBD は、線分 AB を対角線とし、辺 AD と x 軸が平行であり、辺 AC と y 軸が平行である長方形である。このとき、長方形 ACBD の面積を 2 等分し、傾きが $\frac{1}{2}$ である直線の式を求めなさい。



(1)	(2)
	$y =$

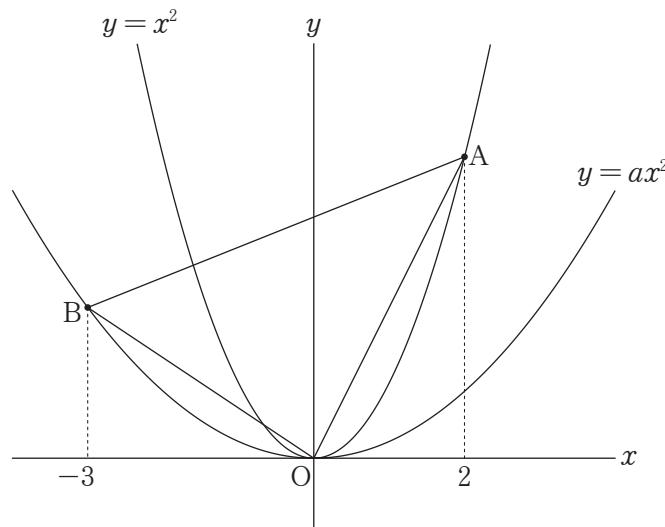
山口県の関数問題 [令和4年度]

—月—日 得点 /4

氏名

7 関数 $y = ax^2$ について、次の(1), (2)に答えなさい。

- (1) 関数 $y = x^2$ について、 x の値が 1 から 2 まで増加したときの変化の割合は 3 である。 x の値が -3 から -1 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。
- (2) 図のように、関数 $y = x^2$ のグラフ上に x 座標が 2 となる点 A をとる。また、 $a > 0$ である関数 $y = ax^2$ のグラフ上に x 座標が -3 となる点 B をとる。
 $\triangle OAB$ の面積が 8 となるとき、 a の値を求めなさい。



(1)

(2)

$a =$

山口県の関数問題 [令和3年度]

—月—日 得点 /5

氏名

6 関数 $y = ax^2$ について、次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 次の□にあてはまる数を答えなさい。

関数 $y = 5x^2$ のグラフと、 x 軸について対称なグラフとなる関数は
 $y = \square x^2$ である。

- (2) 関数 $y = -\frac{3}{4}x^2$ について、次のア～エの説明のうち、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

ア 変化の割合は一定ではない。

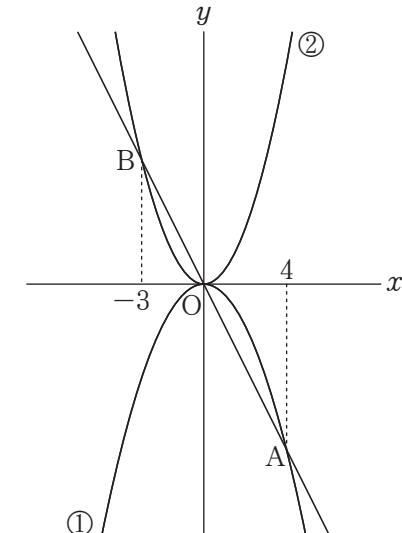
イ x の値がどのように変化しても、 y の値が増加することはない。

ウ x がどのような値でも、 y の値は負の数である。

エ グラフの開き方は、関数 $y = -x^2$ のグラフより大きい。

- (3) 右の図のように、2つの放物線①, ②があり、放物線①は関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフである。また、放物線①上にある点 A の x 座標は 4 であり、直線 AO と放物線②の交点 B の x 座標は -3 である。

このとき、放物線②をグラフとする関数の式を求めなさい。



(1)

(2)

(3)

山口県の関数問題 [令和3年度]

—月—日 得点 /4

氏名

8 一次関数について、次の(1), (2)に答えなさい。

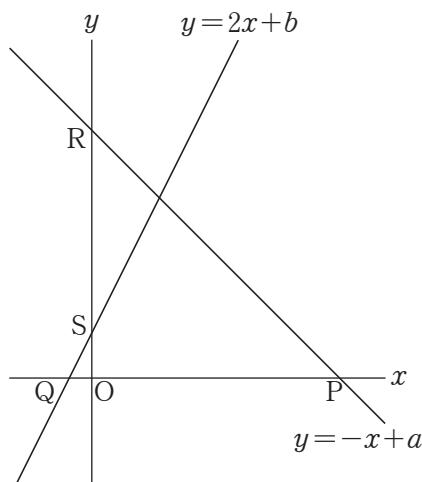
- (1) 下の表は、 y が x の一次関数であり、変化の割合が -3 であるときの x と y の値の関係を表したものである。表中の \square にあてはまる数を求めなさい。

x	…	2	…	5	…
y	…	8	…	\square	…

- (2) 下の図のように、2つの一次関数 $y = -x + a$, $y = 2x + b$ のグラフがあり、 x 軸との交点をそれぞれ P, Q とし、 y 軸との交点をそれぞれ R, S とする。

次の説明は、 $PQ = 12$, $RS = 9$ のときの、 a と b の値を求める方法の1つを示したものである。

説明中の \square にあてはまる、 a と b の関係を表す等式を求めなさい。また、 a , b の値をそれぞれ求めなさい。



説明
PQ = 12 より,
 $\square \dots \dots \textcircled{1}$
RS = 9 より,
 $a - b = 9 \dots \dots \textcircled{2}$
①, ②を連立方程式として解くと,
 a , b の値を求めることができる。

山口県の関数問題 [令和2年度]

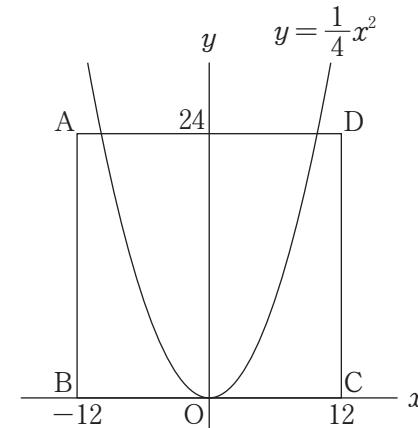
—月—日 得点 /4

氏名

4 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフについて、次の(1), (2)に答えなさい。

- (1) 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に、 y 座標が 5 である点は 2 つある。この 2 つの点の座標をそれぞれ求めなさい。
- (2) 下の図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフと正方形 ABCD がある。2 点 A, D の y 座標はいずれも 24 であり、2 点 B, C は x 軸上の点で、 x 座標はそれぞれ -12 , 12 である。

関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上にある点のうち、正方形 ABCD の内部および辺上にあり、 x 座標, y 座標がともに整数である点の個数を求めなさい。



(1)	(2)
式	$a = \dots$, $b = \dots$

(1)	(2)
$(\dots, 5), (\dots, 5)$	個